

## 令和6年度内部監査の結果について

今回は、令和6年度内部監査で挙げた指摘事項を基に、研究費の適正な処理について再度周知します。

経費の執行手続きの際には契約事務マニュアルをご活用いただき、引き続き適正な事務処理に努めていただきますようお願いいたします。

<主な指摘事項>

### 1. 経理書類の提出遅れにより支払が遅延している

購入依頼書や出張後の復命書類等について、定められた提出期限が遵守されず、支払いが遅れているものがありました。

各経理書類の提出期限は次のとおりとなっていますので、今一度ご確認ください。

- 購入依頼書…納品等があった日の属する月の翌月10日までに提出（各学部事務室経由で経理班への提出期限）
- 雇用手続き書類…雇用開始前に「研究・教育補助員雇用伺」と「履歴書」を提出し、雇用終了後の翌月3日までに「勤務実績簿」と「請求書」を提出（各学部事務室への提出期限）
- 復命書…出張終了後、2週間以内に提出（各学部事務室経由で学部事務班への提出期限）

### 2. 用務の実態が分かりにくい復命書となっている

復命書に、旅行の証憑書類の添付が不足していたり、用務概要が具体的に記入されておらず、用務の実態が分かりにくい復命書が見受けられます。

第三者が見ても用務の実態が確認できるよう、次の点に留意して作成をお願いします。

- 支出予算の研究課題と出張の関連性が分かりますか？
- 用務概要が具体的に記入されていますか？
- 旅行に関する証憑類は添付されていますか？（学会参加の場合は、学会参加証明書の写しなど）

### その他（謝辞について）

競争的資金等は、研究成果を発表する場合、その資金により得た研究成果であることを必ず表示する必要があります。

競争的資金により、謝辞の書き方が指定されているものもありますので、ご確認ください。

<例：科研費の場合>

謝辞（Acknowkledgment）に、科研費により助成を受けた旨を記載する場合には「Grant Number JP8 桁の課題番号」（「JSPS 科研費 JP8 桁の課題番号」）を必ず含めてください。（この記載方法を必ず守ってください。）

【参考】日本学術振興会 HP 科研費ハンドブック（研究者用） p.18

[https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken\\_e-book\\_2024/index.html#](https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken_e-book_2024/index.html#)

### その他（不正事案の紹介）

東京大学で発生した「謝金の目的外使用及び不正な支出」についての不正事案を紹介します。

◇研究機関名：東京大学

◇不正に支出された研究費の額：1,925,940 円

◇不正に関与した研究者数：1 人 ※その他元事務補佐 2 人

◇不正の具体的な内容

大学院生等に対する授業補助の対価、旅費の立替払いの精算、実験・測定補助等の対価、元事務補佐に対する残業代の支出等として、謝金の目的外使用及び不正な支出があった。

◇動機、背景

当該教授が、研究費の支出に関する学内手続きに対する認識が不十分であり、研究費にかかる支出手続きを、元事務補佐に任せていた。元事務補佐も、競争的研究費等の配分機関及び学内手続きの理解が不十分で、実態に即した執行ができていなかった。

◇手法

大学院生等に対する授業補助の対価及び旅費の立替払の精算、実験・測定補助等の対価、元事務補佐の残業代相当額を、該当する費目による支出手続きをすることなく、謝金の支出手続きに置き換えて処理をしていた。

元事務補佐に対する事務作業等の対価として、実際に労務を提供したことが確認できる時間以上の時間に相当する謝金が支出されていた。

#### ◇発生要因

当該教授…研究費の支出に関する学内手続きに対する認識が不十分であり、支出手続を漫然と元事務補佐に任せていた。研究費の予算執行状況について、内訳等の詳細を確認することなく、研究代表者として研究費の管理責任の責務を著しく怠っていた。

元事務補佐…競争的研究費等の配分機関及び学内の経費執行ルールを理解が不十分で、実態に即した適正な執行ができていなかった。

【参考】文部科学省 HP 研究機関における不正使用事案

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kansa/houkoku/1364929.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/kansa/houkoku/1364929.htm)

#### 最後に

研究費不正根絶のために、文部科学省のガイドライン改正等が行われるとともに、本学でも不正を起こさない、起こさせない組織風土づくりに取り組んでいます。

昨年9月末に、本学の管理体制状況等を把握するために、文部科学省の職員が来学した際、今後の取り組み等について意見をもらい、それに基づき本学の不正防止に向けた取り組みを強化しているところです。

#### <参考>

本学 HP の、不正防止に関するページです。

文部科学省が発表している、最新の不正使用事案等も紹介していますので、下記 URL よりご確認ください。

<研究活動上の不正行為への対応>

<https://www.oka-pu.ac.jp/guide/page-162/page-314/>

<研究費の不正使用防止に関する取組>

<https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31045/page-1707/>

<研究活動上の不正行為防止等に関する取組>

<https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31045/page-1690/>